



韓国・東海市訪問団が会議所に来訪

去る 7 月 19 日、韓国・東海市から市長や議会、商工会議所などの関係者一行 6 人が舞鶴商工会議所を訪問しました。東海市と舞鶴市は「日韓露国際フェリー」の寄港地として縁があるとともに、韓国政府の支援を受けて、東海市で 9 月に開催される「国際貿易・投資博覧会」の PR を兼ねた来訪でした。

一行は、シム・ギョオン東海市長をはじめ、東海市の市議会議員や商工会議所事務局長らで、午前 9 時すぎに商工観光センターに到着。商工会議所は、小西会頭、安達副会頭、瀬川専務が対応しました。

会談では、両市の貿易や経済関係の関係強化などについて話し合われました。

シム市長らは、会談の終了後、商工会議所内の会議室で、今年 9 月 21 日から 24 日まで、東海市で開かれる「国際貿易・

投資博覧会」について、舞鶴市の経済・貿易関係者に PR を行い、午後には鳥取市へ向かいました。



韓国・東海市の一行と舞鶴商工会議所役員
(手前右がシム市長、左は小西会頭)

サマーイルミネーション“光のクルージング”が開催中 商工会議所も参加しています

ただ今、北吸の赤れんがパークで、“サマーイルミネーション 2017”として「光のクルージング」が開催されています。

関西最大級の“三次元マッピング”として、多くの人が来場するなど大評判です。このプロジェクションマッピングには、舞鶴商工会議所も 3 号棟と 4 号棟の北側の壁面で一部参加していますので、是非ご覧ください。

開催期日は、8 月 16 日(水)までで、プロジェクションマッピングは 19 時 40 分から、20 時 10 分から、20 時 40 分からの 3 回です。



展開される光の芸術に多くの人が赤れんがパークを訪れています(写真提供:舞鶴市)

海に感謝!! 「海の日をつどい」盛大に開催 ～国民の祝日「海の日」祝う～

今年も 7 月 17 日に「海の日をつどい」が開催されました。

海の日をつどいは、祝日となっている「海の日」の趣旨が、“海に感謝するとともに海洋国の日本の繁栄を願う”こと、また功績のあった海運・海事関係者を表彰することを目的に毎年開かれています。

今年も、北吸の市政記念館ホールに約 200 人の関係者や市民が集まり、午後 1 時 30 分から式典が開始されました。

関係者の挨拶のあと、長年にわたって港湾関係などの業務に携わってこられた 11 人の皆さんが海事関係功労者として表彰されました。式典終了後には、会場の外で舞鶴海洋少年団員の 28 人が団体行進や手旗信号を披露。参加者から大きな拍手が沸き起こるなど、厳粛な中にも心のふれあいも感じさせる一時となりました。



式典(7月17日 舞鶴市政記念館)